

2020.6.4(木)  
第38例会  
(通算 3591回)

# 2019-2020年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「CONNECT！ロータリーをよく知って より大きい輪をつくらう！」

第83代会長	天方 智順	例会日	毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
副会長	後藤 公貴	例会場	釧路センチュリーキャッスルホテル
幹事	松井 聖治	事務局	釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
編集責任者	クラブ会報雑誌委員会	☎	0154-24-0860
		☎	0154-24-0411

2019-2020年度  
国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 RI 会長  
マーク・ダニエル・マロニー  
第2500地区ガバナー  
吉田 潤司 (釧路 RC)

月間テーマ	ロータリー親睦活動月間
本日のプログラム	クラブアッセンブリー (担当：理事会)
次週例会	ガバナー年度を振り返って (担当：理事会)

■ロータリーソング：「君が代」「奉仕の理想

■ソングリーダー：菅原 淳君

■会員数 100名

■ビジター なし

■ゲスト なし

■ニコニコ献金

舟木 博君・・・本年から来年まで一年間お世話になります。

荒井 剛君・・・法テラス釧路の所長になりました。新聞に満面の笑みで載ってしまいました。

工藤 彦夫君・・・北海道新聞に載せて頂きました。今後とも宜しくお願い致します。

武久 晋治君・・・NHK 釧路局制作のクレインズ特番「70年目のフェイスオフ」

6月7日(土)午後6時20分からBS1 全国放送決定しました。

今年度累計 776,000円

## 会長の時間

天方 智順会長

皆さん、こんばんは。久しぶりなので、もう1回、皆さん！こんばんは。

本当に1カ月半ぶりでございます。4月の第3例会から例会を休止しておりました。

いろいろな事情、皆さんご存じのとおりでございます。再開できて誠に嬉しく思いますし、こうやってここで皆さまの顔をお一人お一人拝見して本当に嬉しく思います。例会再開と首相のマスクのどちらが先かずっと予想をしておりましたが、我が家はまだですね。柿田さんは来ましたよね。来ている所と来ていない所があるそうです。ほぼ同時期になりました。

早速、皆さまにお詫び申し上げます。やっぱり1カ月半、ロータリーから例会がないので、少し気が緩んでいるのかも知れません。会長のときは、クールビズになってもネクタイをして来ようと、このとおりの格



好で本当に申し訳ございません。すっかり抜けておりました。

2つほど報告がございます。1つは、これはうっかりしていましたけれども、今年度の嵯峨の奨学生が4名で決定しております。皆さまにお伝えすることが漏れていたと思います。本年度も4名で決定しております。改めてまた連絡が行くかと思えます。

もう1つ、今日・昨日、ちょっと私見ていないのですが、釧路新聞さんに写真なしでこのような小さい記事が載ったそうです。例会を休んでいる間の『会長短信』でご報告したと思えますけれど、台北中央クラブより「善意のマスク」が約2,000枚届いております。プラスして今年度予算で4,000枚を買わせていただき、先日6月2日に蝦名市長と岡部教育長にクラブから寄付をしております。主に教育の現場で役立てていただきたいということです。これもご報告いたします。

今の気持ちですけれど、なんとなく長野冬季オリンピックで1回目大失敗、2回目飛躍をした原田選手の心境です。その心はと言われて、舟木・舟木ですね。「あとは、舟木さんよろしく願います」ということで、

くだらないことを言いましたが、よろしくお願ひします。ありがとうございます。



**転勤挨拶  
北海道新聞社釧路支社 支社長 菅原 淳君**

皆さんお久しぶりです。久しぶりにこの

ロータリーの例会に出られると思ってとても嬉しいのですが、その途端に「お世話になりました」というお別れの挨拶をすることになってしまいました。札幌に6月22日付けで転勤いたします。ですから来週いっぱいでおとますこととなります。次に行きますのは事業局長というポジションで、これはお祭り男をやれということですね。事業ですから、例えば豊平川の花火や全道の花火は事業で扱いますし、それから囲碁・将棋や高校野球・美術展・恐竜展などをいろいろ考えていましたけれども、コロナでなかなかできませんけれどもそのようなことをやります。

それから、もし東京オリンピックができたなら札幌のマラソンと競歩はオリンピック運営委員会から北海道新聞が受託して運営をするので、その元締めもやることとなります。ですからいろいろな形で釧路のイベントとも引き続き縁がありますので、どうか私のことを忘れないでいてください。

釧路に3年間いました。とっても好きな街になりました。もちろん食べ物美味しく、お魚が美味しく、いつかここで話したこともありますけれど、自分が自分で自炊をするようになりました。けれど、そういう美味しさもそうですけれど、人の温かさ、外から来た者を受け入れる皆さんの優しさというものに、釧路へ来て良かったと思うことがいつもです。皆さま、仲良くしてくださって本当にありがとうございます。感謝しています。釧路のことは一生忘れません。今後とも、呼ばれたらいつでも釧路にまいりますし、皆さん引き続き仲良くしてください。どうも3年間お世話になりました。

ありがとうございます。

**第2500地区・地区規定案詳細について**

**議長 天方 智順会長**

事前に、皆さんの所に届いていると思いますが、国際ロータリーでは2500地区地区規定案ということで、詳細について木下地区幹事から上程をお願いしたいと思います。お願いします。

**提案 第2500地区・地区規定案詳細について**

**木下 正明 地区幹事**

それでは、簡単にご説明をさせていただきます。地区規定案ということで、元々2500地区には地区の規定がありません。そういったことで、いろいろな



面でもどうやって決めたら良いか不都合が今までも生じていたのでございます。それで、なんとか吉田年度で地区規定を作ろうと考えたのです。まず、第2650地区・京都の地区規定を参考にさせていただこうと考えたわけですが、そちらの方は50ページ近くあるようなもので、それを全部作って皆さんにご提示して、全部読んで、どれが良い・どこが問題かなど議論をしていただくことは難しいだろうということで、とにかく緊急性のあるものを先に規定として作ってしまおうと、今回、「ガバナーノミニーの選出方法」と「規定審議会代表議員選出方法」の2点に絞り、今回は地区の方に上程をさせていただいております。

従いまして、釧路ロータリークラブさんでも皆さんで投票していただき、ふさわしいかふさわしくないか、どんな問題があるかをご指摘いただくということです。

簡単に説明しますが、ガバナーノミニーは、皆さんご存じだと思いますけれども年度の若い、最近パストガバナーをやられた5人が議論をして、候補が出て来た中でどの方に決めるかを決めるのですけれども、例えば、複数候補が出て来た場合などいろいろあるのですけれども、釧路ロータリークラブは釧路ロータリークラブで、何年後にガバナーが回って来そうなのかが分からない、とか同じ地区・同じ分区で連続してガバナーが出ることをなるべく避けたいというところで、一番前の補足の所をご覧いただければ良いのですけれども。

基本的には、ガバナーは立候補制なので立候補をしていただきます。ところが立候補者が出ない場合は、持ち回りで第4分区・第5分区・第6分区・第7分区・第8分区とかいう形で年度ごとに「候補者がここから出る」という目途を決めさせていただこうと考えました。これは、ガバナーがどこからも出て来ないということが非常に問題なので、必ず目途があればその分区で3年後はガバナーを出さなければいけないのだから、ということでガバナーを選出していただけないかということです。

もう1つは、やっぱり持ち回りの年度がだいたい決まっていると「ウチのクラブは何年後にガバナーを輩出するように準備をしていけば良い」と計画を立てやすいという効果があります。それを条文化して、ただ必ずこの分区から出すということではなく、だいたい

こういう持ち回りで出るという目途を決めさせていた  
だくというルールです。

あと、規定案の2番目の規定審議会の代表議員選出  
方法の方ですけれども、こちらも同じように直近のパス  
トガバナー5名を選出して、国際協議会・規定審議  
会へ行って審議で投票をしてくる担当を決める形にな  
ります。これは、2650地区と全く同じ条文です。  
以上2点についてご審議をいただきたく、分かりにく  
いのですけれども説明をさせていただきました。以上  
でございます。

### 議長 天方 智順 会長

皆さんこれをご覧になっていますよね。一応、採決  
をとらなければいけないのです。強行採決ではござい  
ませんので、ご質問・ご意義がある方は挙手の上、お  
願いしたいと思います。

よろしいですか。規定案1、規定案2がござい  
ます。地区のためということで上程があります。  
皆さんよろしいでしょうか。拍手を持って承認と  
したいと思います。

(拍手)

では、承認と見なされたので、これで議長の座をお  
ります。ありがとうございました。

### ■本日のプログラム■ クラブアッセンブリー

#### 舟木 博 会長エレクト

天方会長、どうも  
ありがとうございました。  
『クラブアッ  
センブリー』に入る  
前に、一緒にみんな  
で頑張ろうと思っ  
ている5人のメンバ  
ーを紹介します。



まずは、隣の席にいる貫禄十分な副会長の土橋賢一君  
です。(拍手) 次に女房役・幹事の荒井剛さんです。(拍  
手) 期せずして田んぼコンビになりましたが、いつ  
も明るい横田英喜君です。(拍手) そして紅一点、池  
田いづみさんです。(拍手) 最後になりましたが会長  
の舟木博です。以上のメンバーで1年間頑張りますの  
でよろしくお願いいたします。

一言、会長挨拶をさせていただきます。  
2020-2021年度は56年ぶりの「東京委オリンピック」  
開催年に当たり、日本国中がお祭り騒ぎで国内外

からの観光客やビジネス客で最高のインバウンド効果  
を期待される好景気の年とっておりました。

しかしながら、予想もできない中国発のコロナウイル  
スのパンデミックによって無残に打ち砕かれてまし  
た。当クラブは、80周年記念行事、吉田潤司ガバナー  
による地区大会という大きな行事をやり遂げ、本年度  
はややゆっくりした時期の会長年度とっておりました。

今年は、1936年(昭和11年)11月23日より続い  
た釧路ロータリークラブの長い歴史の中でも記憶に残  
る年度になりそうです。この歴史と伝統を誇る釧路  
ロータリークラブ存続のためにも今年度は、退会防止  
の努力と質の高い会員の入会を目標に頑張りたいと思  
います。

また、クラブ運営に  
関しては、不測の事  
態に対して恐れるこ  
となく、後ろ向きに  
ならずやり遂げるこ  
とを前提とした活動  
をしたいと思ってい  
ます。本年度は、



前例にとらわれず大胆に速度感を持って行動したいと  
思っています。この大変な時期ではございますが、  
会員の皆さまの知恵とお力をお借りして Together で  
できれば幸いです。1年間会員の皆様のご協力とご指  
導をよろしくお願い申し上げます。

#### 会長基本方針

##### 舟木 博 会長エレクト

お手元に「クラブ活動計画案」がござい  
ます。早速で  
すけれど「会長基本方針」を紹介させていただきます。

2020-2021年度の釧路ロータリースローガンは  
『Together 次世代へ 共に築こうロータリー』とさせ  
ていただきました。2020-2021年度のR I会長ホ  
ルガー・クナーク「ロータリーは機会の扉を開く」の  
テーマを掲げ、奉仕の理想実現のため質の高いロータ  
リーの門戸開放を提唱しております。昨今のロータリ  
アン人口の減少を憂い、また会員の構成バランスの是  
正を願い、そして全員の資質向上を目指して計画を立  
案しております。もっと多くの若者や女性が共に活動  
する機会の創造を標榜し、共に活動をする幅広い人材  
を求めています。

スローガンのはじめに使った言葉 Together はロー  
タリービジョンの声明の最初の一言です。Together,  
we see a world where people unite and take action to  
create lasting change across the globe, in our  
communities, and in ourselves. 「私たちは世界で、  
地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い  
環境を生むために人々が手を取り合って行動する世界

を目指しております」。本年度は Together の精神を大切にロータリー活動を行います。

また 2021-2022 年度 R I 第 2500 地区松田英郎ガバナーの掲げる「ランクアップしましょう」のテーマを目標として、ワンランク上のロータリーを目指して活動したいと思います。

松田ガバナーは、R I 会長ホルガー・クナーが述べていた「新しいことに果敢に挑戦し、時代に即応したロータリーの形を作りたい」と感じているようです。それを汲んでランクアップと呼んでいるのではないかと考えております。そういうわけでワンランク・アップした形で活動したいと思います。

昨年度は、大きな節目の年でした。釧路ロータリークラブから 17 年ぶりの吉田潤司ガバナー誕生があり、R I 2500 地区大会を皆さまの協力によって成功に導きました。本年度は危機的なコロナウイルスが待ち構えておりますが、なんとか緊張感を持続して 1 年間努力していきたいと思っております。経済的にもリーマンショックを上回る激震に世界全体が襲われている状態ですが、皆さまの一層のご協力をお願い申し上げます。また、今年の目標として、1 番～9 番まで挙げさせていただきます。

1 の「会員増強」、これは誠にこの厳しい状態の中で一部退会者が続出するのではないかとという危機感で、皆さんが大変心配しております。その中であって、質の高いメンバーの獲得。そして、この退会をなんとか止めるために新しい仕組みを作りたいと思っております。それによって退会を止めることができれば幸いですと思っております。

2 番、「ロータリー活動の広報に努力する」は、今までももちろん一生懸命やってきましたが、これからは新しい時代の波、このコロナウイルスのために「Web」や「Zoom」など、いろいろな形で新しい手法が活用されております。これはまさしく時代の流れだと思っておりますので、そういう形も努力して作りしたいと思います。

3 番の「ポリオ・プラス」です。ポリオ・プラスも年間 30 ドルの寄付でお願いされておりましたが、例年 27 ドル程度だったものを今年は 30 ドル、全額協力するという考えております。

4 番の「国内友好姉妹クラブの可能性を調査する」です。釧路クラブも台北中央クラブとの付き合いも 10 年間ございます。その中でいろいろな楽しい交流がございました。しかしながら我がクラブは、国内にひとつのクラブも持っていないという、ちょっと変わったクラブだと以前から思っていました。それで今回、新しく友好クラブ・姉妹クラブの可能性を調査するという事で動きたいと思っております。

5 番、「継続事業の見直しを検討する」は、これは吉田ガバナーからも再三言われていたことで、今あるク

ラブの中の継続事業みたいなものを再度検討してみます。

6 番の「ローターアクトの増強に協力する」。これも今年のホルガー・クナー R I 会長が言っていたことです。ローターアクトをもっと大きな組織というか、今まで人頭税やいろいろなものを払っていなかったのですけれど、今回からはそういうものも徴収する形にして、若い人材をロータリーに活用することを提唱しておりましたので 6 番に入れさせていただきました。

7 番の「台北中央クラブとの関係継続を検討する」です。これは毎年毎年、行ったり来たりの関係を続けていきましたが、どの程度の付き合いをどのようにするかということで、今まで決まったものがなかったと思っております。それと今年は 5 年に一度の姉妹クラブの締結の年になっております。これを機会に少し検討をしたいと思っております。

また、台北中央クラブとの今年の関係ですけれど、台北中央クラブは 3 つの大きい行事があります。前に出会ったときに「3 回、台北に來い」と言われて困りましたけれども。今のところの話でいうと、世界大会ひとつに絞った形で参加できたら良いと思っております。

8 番の「My Rotary を 100% 達成する」。これも吉田潤司さんから言われて天方さんが頑張ってやっております。なんとか 100% を達成するように押しかけてでもやってみたいと思っております。

9 番の「例会のプログラムの充実」。これも新しい切り口でプログラムの充実をしたいと思っております。

以上、私の会長基本方針です。

## 会務報告及び各委員会報告は 別添活動報告書をご覧ください

### 質疑応答

#### 西村 智久君

来年、小船井委員長の下、国際委員会の西村でございます。よろしくお願ひします。

荒井幹事に 3 点ほど意見と質問がございます。まず、クラブ概況の例会のところで、「例会は禁煙とする。但し夜間例会はその限りではない」。これは削除した方がよろしいのではないのでしょうか。例会場も全面禁煙になってしまうと思ひます。

その他のイロハニの二、「IM を釧路ロータリー主管の IM に支援参加する」では、ちょっと言い回しがおかしいと思ひます。これは 3 月 12 日に開催される IM を釧路ロータリーが主管するので、支援参加するという消極的な意味合いではないと思ひますので、この辺は私の意見でございます。

質問は、予算のところで 1 点だけお願いいたします。収入の部で各種祝い品・景品というものが先ほど説明

で前期・後期で 6,000 円ずつ取っております。これに当たるところの支出が見当たらないので質問いたします。項目が支出のところでは各種記念品となっておりますので祝い品から代わったという意味合いがあるのかどうかはまず 1 点です。2 点目が前期 49 名、後期 48 名ですので、12,000 円取られて 6,000 円しか戻って来ないという計算なのか、下にある景品も含んでいるのか、分かりづらいので説明をお願いしたいと思います。以上です。

### 荒井 剛 次年度幹事



ありがとうございます。いただいた意見に関してですが、全くそのとおりだと私は思っております。会務方針の(ハ)、例会は禁煙とする。但し夜間例会はその限りではない。を削除する趣旨としては、いまの時代ですと夜間についても当然禁煙なのではないかという趣旨と承ってよろしいでしょうか。

### 西村 智久君

それは、私個人的には全く異論はないのですけれども、それはこちらの内部で相談させていただければと思っております。

(二) に関しては、全くそのとおりと思っております。主管をする以上、支援参加するというよりも積極的に全員で参加をするという意味合いが分かるような表現に変えさせていただきたいと思っております。最後の質問ですが、各種お祝い・景品の対応するものがないということですが、支出の部の各種お祝い景品という 1 つの費目が支出では、各種記念品と景品の 2 つに分かれているじゃないかということでしょうか。同じ項目がないので探しているのです。入金の方が前期後期にわたって 1 人から 6,000 円取っているのに対して、支出の方は上期下期合わせて 6,000 円ということですので、支出が半分になっていますので、そのあとの半分の金額はどこへ行ったのかを質問しているわけでありませぬ。以上です。

### 荒井 剛次年度幹事

その数字が少し合わないで大変申し訳ございませんが、収入の部の各種お祝い・景品の分の合計 1,164,000 円をいただいておまして、それに対応する形で例会費のところの各種記念品及び各種景品これを合計すると 1,182,000 円ですので、これに対応する形はあるのですが、確かにご指摘の金額ピッタリは合っていないのですが、全く同じ費目として対応し

てはございませんが、ご指摘をいただいている 6,000 円ずつ徴収したお金がどこへ行っているかというお話については支出の各種記念品に当てさせていただいているということが回答になるかと思っております。

### 石田 博司 会員

会長方針の中で 3 行目、会員の資質の向上を目指すという点がありますが、具体的なことはどのようなことなのでしょうか。われわれはどうあるべきなのでしょうか。会長からのお考えを。なにかご不満でも。



### 舟木 博 会長エレクト

不満は全くございません。これはですね。ホルガー・クナーク R I 会長が指針で申し上げている目標に向かって、私どもも一緒に資質を向上したいと考えております。

その資質の向上の中には、いま入っている会員、それから新しく入る会員、それに関しては、より良い質の高い会員を求めてロータリーの質を高めたいという意図があって、それに向かっての目標でございます。いま現在の会員の質が悪いということではありません。おそらく一番悪いのは私だと思います。

### 石田 博司君

それでは、質の高い会員とはどのような会員が質の高い会員になるのですか。資質の意味が分からないものですから資質とは、ロータリーでは高い低いとはどのようなことを指すのでしょうか。

### 舟木 博会長エレクト

なにか質問がみたくなくなってしまいますが、より良いものを目指すということが決して悪いことでもないし、そして、それをみんなで行いたいということを考えておりますのでいかがでしょうか。

### 石田 博司君

難しい言葉だと思いますけれども。人によっては、あれは資質が低いだらうという人格もあるでしょうし、人によっては、そんなことないだらうということもあるでしょうし、こういう文言は謳わない方が良いと思っておりますけれども。例えば釧路ロータリークラブで非常に反社会的と言われる人物が入ってしまったということがあって、その反省を踏まえてならば当然良いですけれども、いまここで言われると、これは意地悪でなくスポンサーになる時にどういうフィルターをかけ

なければいけないのかと私は思ったものですから。

### 舟木 博会長エレクト

私が、ここで皆さんの前に立ってお話をさせていた  
だいています。正直いって自分のことを言うわけでは  
ないですけど、非常に資質の低い男だと思ってお  
ります。しかしながら、ロータリーの皆さまに支えら  
れてなんとか少しずつ向上したと思っております。こ  
のような人間でも、このロータリーに入って少しはま  
ともになったかと思っております。そして今度入って  
くる新しいメンバーもそうしてもらいたいと思っ  
ております。さらに、新しいメンバーに素晴らしい資  
質・能力を持っている人に入っていたら、なおさら  
自分自身も向上できるのではないかと感じてお  
ります。そういう意味を込めて言っております。決  
して今までのメンバーが悪いとか言ったつもりは  
全くございません。

### 石田 博司君

分かりました、ということにしておきましょうか。  
もう一点、これは毎年、個人的に理事の方々に申  
し上げているのですけれども、例会中の会員の呼  
び方です。たまに「石田会員」や「誰それ会員」と  
いうように言うことがあります。特にニコニコ献  
金の紹介の時には、どうしても入会年度の浅い  
方が発表するので戸惑いがあるのでしょうか。だ  
から〇〇会員でやってみよう。それを受けてな  
んとなく深い意味もなくベテランの人もつい  
〇〇会員と言ってしまう場合があります。〇〇  
会員という言い方は、非常にお粗末な言い方  
ですから「さん」か「君」で行けば良いし、あ  
るいは「さん」と「君」とゴチャ混ぜでも良  
いでしょう。それを〇〇会員で逃げないように  
していただきたいのが私のお願いです。大人の  
クラブですから親睦と社交の面もあるクラブ  
でありますので、きちんとした言葉で〇〇  
会員で逃げない。別に「君」に統一すること  
もないですし、人によっては「さん」で良  
いでしょう。「私は『君』でいく」、それ  
でも良い。ニコニコ献金のような場合には、  
自分より年下の場合なら「君」と言  
ってみたり「さん」と言ってみたり、それ  
も良いのではないのでしょうか、〇〇  
会員よりは。というようなことを毎年思  
って、ニコニコ献金のときの紹介の段  
になると、食べている箸が止まるよ  
うな、カクッと来てしまいます。入  
会した時に、実はもう亡くなってい  
ますけれども、大ベテランの方に「  
石田君な、よく〇〇会員と言  
っているけれども、あれは自分の  
会社で自分の社員のことを〇〇  
社員と言っているのと同じだ。  
違わないのだぞ」と言われた  
ので、それはそうだなという  
意識がずっとあるものですから。  
この頃は見ていると各種お  
祝い金の時には『君』で統一  
されているようですけども、  
年度によって各種お祝い金  
でも「誕生日〇〇会員」と  
言った時がありましたけれども、  
この頃はそ

れがないので、ぜひ各種お祝いも  
そうしていただきたいです。あ  
とは、おそらく親睦でしょう。  
ニコニコ献金のときにはどう  
か会員で逃げることをないよ  
うに、「君」でも「さん」でも  
どちらでも良いですけども、  
そのルール決めるのであれば  
どうぞ今年度の皆さん、次  
年度の皆さんで揉んでいただ  
いて決めたら良いと思いま  
す。〇〇会員で逃げなければ  
良いと私は思います。以上  
です。

### 舟木 博会長エレクト

貴重な意見をどうもありが  
とうございました。参考にさ  
せていただきます。

### 荒井 剛次年度幹事

再びすみません。荒井です。  
西村さんから指摘をいただき  
ました関係ですけれども、そ  
れについては、ご指摘のと  
おりかと思う所があります  
ので、25ページをこのよ  
うに訂正していただければ  
と思っております。例会費  
の2段に分かれている各種  
記念品・各種景品を収入  
の欄に掲げられている費目  
、各種祝品・景品という  
ひとつの費目に変えさせ  
ていただきます。そこに  
収入と同じ、即ち6,000  
円ずつ97名からいただき  
ますので上期で582,000  
円、下期で582,000  
円、合計1,164,000  
円を支出の部でも挙げ  
させていただきますと思  
います。それに伴い  
26ページの予備費の  
ところが少し増え  
まして23,000  
円から41,000  
円に変更になり  
ます。これで費  
目が合致する  
と思います。西  
村さん、重ね  
てありがとうございます。  
以上です。

### 舟木 博会長エレクト

西村さん18,000  
円の差ということで、  
ありがとうございます。  
訂正させていただきます。

### 浅川 正紳君

荒井幹事に質問  
させていただきます。  
私は会計あまり  
得意ではないので  
間違っていたらご  
めんなさい。26  
ページの支出の中  
で、特別の中に、  
他ロータリークラ  
ブ周年登録料の中  
で富良野等の周年  
があるのだけれ  
ども、当クラブの  
80周年のときは  
登録されてい  
なかつたので  
という発言があ  
ったと思うので  
すが、こちらで  
80,000円計上  
しているの  
であれば、収入  
の中の特別にも  
同じ科目として  
他ロータリー  
クラブ周年  
登録料があり  
まして、こちら  
は0になって  
いますけれど  
も同じく80,000  
円にして  
おいた方が  
会計上、良  
いのではない  
かと思いま  
すがいかが  
でしょうか。

### 荒井 剛次年度幹事

ご指摘のとおり  
だと思います。  
ここは修正  
させていただきます。  
ただくと  
思います。

## 佐藤 貴之君

先ほどの「君付けで呼んでいただきたい」という意見に関してです。以前、私は親睦の夜間例会で司会をさせていただいた時に、工藤さんのことを緊張のあまり工藤彦夫と呼び捨てで呼んだことがありました。過去のシナリオ・台本等を見ていると、君の時があったり会員の時があったりが結構ありました。先ほどの石田さんの意見に関して私も大賛成しております。以前、私が工藤さんのことを呼び捨てにした時は、その後、席に着いた時に隣が西村さんだったと思いますが「あそこは『君』で良いよ」と、そのようなご指導をさせていただけるのですけれども、そうではない時、例えば先ほどのニコニコ等があった時には、正直私たちも迷うことがあると思います。今年度に関しては、そこをぜひ統一してやっていこうと考えておりますので君付けで呼ばせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

## 舟木 博 会長エレクト

ご苦労様です。よろしく願いいたします。他にございますか。

## 栗林 定正君

栗林です。貴重なお時間をお借りして意見という形でお話をさせていただきたいです。先ほど会長方針を聞かせていただいている中で、非常に改革を進めるのだ、変えることを怖がらないのだ、それに対して勇気を持つのだ、ということをお聞かせいただきました。本当に「その意気や良し」と感じたのですけれども、あの後のそれぞれの方針を聞いていの中で、継続事業の見直しを検討している中に、アイスホッケーの「ロータリーカップ」もまな板に乗っているようなニュアンスで勝手ながら聞かせていただきました。これは単なる懸念であれば良いのですけれども、もし、ロータリーの運営にこのロータリーカップがいらないというような判断が今年1年で出るのであれば、ロータリーの運営にそれは必要ではないかもしれないけれども、地域から求められるものとしてのロータリーカップ、特にコロナでいろいろなものがいま動きづらくなっている中で、その理由でこのロータリーカップもまな板の上に挙げるのは、周囲から、特にアイスホッケーに携わる人間が期待しているものからは逸脱するという思いがあります。それを踏まえた中で、いろいろご検討を賜ればと思っております。意見をさせていただきました。ぜひよろしく願いいたします。以上です。

## 舟木 博 会長エレクト

ありがとうございます。様々な意見を汲みながら進めたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

## 吉田 秀俊君

よろしいですか。会長基本方針の中の活動目標の4になるのかな。「国内の友好姉妹クラブの可能性を調査する」という項目があるのですが、先ほど会長エレクトも申ししていましたけれど、台北中央ロータリークラブとは今年で10年くらいの交流を進めております。過去の5年くらいは友好クラブという形で、当クラブ80周年記念事業として台北中央ロータリークラブと姉妹提携を結んだ経緯があるのです。この国内になくて、いきなり海外にそういう姉妹クラブを設けたことに対していろいろ批判もありましたけれども、国内のクラブにこのような友好や姉妹クラブを持つことも良い方法ではないかと思っておりますけれども、いきなり姉妹クラブは難しいかもしれませんので、友好クラブから始めて最終的に息が合えば姉妹クラブの流れになると思いますけれども、会長の中で具体的にこのクラブという目星というか、こういう所と考えているクラブがありましたらお聞かせ願いたいと思っております。

## 舟木 博 会長エレクト

これも皆さんと各委員会等に下ろして、そしてアンケートなどをおもっておりました。ただ「会長として何も意見は持っていないのか」と言われると実は持っております。それを皆さんの前で公表するのはどうかと思っておりますけれども、理事会等では細部にわたって説明した経過がございます。

私も海外の事業に何度か出させていただいています。その中で、全国からいろいろなクラブの方と知り合いになりまして、その縁をもって調べさせてもらったりしております。

これだけの歴史と伝統あるクラブでありながら、ひとつもないのも不思議な感じはしていましたので、今回は釧路にある程度関係のある所を選んでやって行きたいと思っております。

それと、会員の皆さまのご希望等もございまして、それに沿った勉強と調査もさせていただきたいと思っております。できる限り早くできれば良いと思っております。以上です。

他にございませんか。ありませんでしたら時間も押し迫っているので、これにて『クラブアッセンブリー』を終了したいと思います。

Return  
to  
Top

Return  
to  
Web Site